



# ランドスケープ・エコシステムズ研究室 東京都市大学 環境情報学部環境情報学科 (田中章研究室)

## 研究領域



### 自然環境の復元・創造に関する フィールドから政策までの研究

野生動植物が生息・生育する自然環境は、これまでの人間による無秩序な開発行為によって、地球上の至る所で消失しています。本研究室では、このような自然環境を復元・創造することをテーマとして、それを促進させるためのフィールドから政策までを含めた幅広い研究を国内外で行っています。

都市緑化

WebGIS

自然復元・創造

ランドスケープデザイン

環境教育

ビオトープ

ミティゲーション

HEP (生態系評価)

環境アセスメント

## 新しい領域

私たちを取り巻く「環境」には、文系と理系の明確な区別はありません。「環境」は、文理の枠を越えた「新しい領域」と言えます。自然を守りたいという気持ちさえあれば始めることのできる分野であり、本研究室からも毎年専門家を輩出しています。

## 主な就職先

### ■環境分野

- 財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)
- JICA 青年海外協力隊 (JOCV) 環境教育分野
- 株式会社建設技術研究所
- アジア航測株式会社
- 大日本コンサルタント株式会社

### ■ランドスケープ分野

- 株式会社日本設計
- グリーンテクノ積和株式会社
- 株式会社石勝エクステリア
- 株式会社杉考
- 株式会社グラク

## 所属学生の言葉



田中研究室では「ランドスケープ・エコシステムズ」をテーマに様々な研究を行っています。それぞれの研究内容も充実しており、とてもやりがいがあると思います。

また外に出て調査をすることが多いので、自然が好き人や、体を動かすのが好きな人にはぴったりだと思います。とても仲がよい研究室なので少しでも興味を持ったら気軽に遊びに来てください!

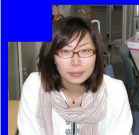
4年 松川 隼也



田中研究室を志望した理由は、中学生の頃から興味があった自然環境と都市活動の関係とその保持方法について研究したかったからです。

田中研究室では海外や日本の環境に関する制度について研究する人や、ビオトープやハーブの研究をしている人など、それぞれが興味のあることに関して研究を行っています。なにより同じ志を持つ人達と一緒に活動できる事は貴重な事だと思います。興味を持った方は研究室を見に来てくださいね!

4年 長山 沙織



田中研究室を志望した理由は、先輩の研究であるハビタット保全のランドスケープデザインに興味を持ち、その研究をしたいと思ったからです。

研究室訪問時に先輩方が熱心に研究室の説明や魅力を伝えてくれたのですが、その時の先輩の目がやる気と向上心に溢れ輝いていました。その姿を見て、田中研究室に入り、研究に加え自分磨きもしたい!と思いました。研究室は和やかで楽しい人ばかりです。興味を持たれた方はぜひ研究室にお越し下さい!

4年 百々 菜津美

## 実社会との連携

学界  
(学会、大学、研究所)

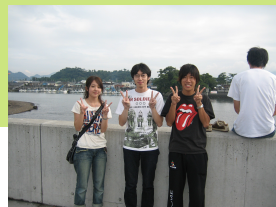
業界  
(企業)

行政界  
(国、自治体)

本研究室では、学界・行政界・業界という3つのGとの連携を重視し、「研究のための研究」ではなく、「実社会で使える研究」を目指しています。

## 主な研究テーマ

- 開発事業におけるHSIモデルを活用したハビタット保全のランドスケープデザイン - (仮称)上郷開発事業をケーススタディとして-
- 屋上緑化におけるハビタット機能に関する研究 - ビオトープパッケージのモニタリングを通して -
- 米国コンサベーション・パンキングに関する研究 - ウェットランド・ミティゲーション・パンキングとの比較から -
- WebGISによる自然環境情報の共有化促進に関する研究 - 神奈川県葉山町におけるタイワンリス被害調査を例として -
- 神奈川県下山川の水生生物に関する研究 - 流域環境指標生物に着目して -
- 流域生態系保全のための自然環境教育ツールの制作 - 神奈川県森戸川の絵本作成 -
- 都市におけるクレマチス属植物を用いた垂直緑化に関する研究
- HEPによる干潟の生態系評価手法の提案
- エコトーンに着目した景観評価手法に関する研究
- ハーブによる芳香性のある芝生成に関する研究



携帯電話からのアクセスはこちら

